

ラム酒製造販売事業「(株)グレイス・ラム(仮称)」の設立について

この度、当社の社内ベンチャー制度である「MOVE2000プログラム」を活用して、沖縄で南大東村のサトウキビおよび糖蜜を原料とした無添加、無着色の沖縄県産ラム酒を製造・販売する新会社「(株)グレイス・ラム(仮称)」を設立することになりました。

同社は国内産原料を使用し、製造から出荷まで一貫性を持ったラム酒工場は国内初となっております。

同会社の事業概要については、下記のとおりとなっております。

記

1. 新会社概要

(1) 会社名：株式会社 グレイス・ラム(仮称)

(2) 所在地：おきなわけんしまじりくみなみだいとうそんあざきゅうとう 沖縄県島尻郡南大東村字旧東

(3) 代表者：きんじょう ゆうこ 金城 祐子(当社関係会社である(株)アステル沖縄社員)

(4) 資本金：1,000万円

(5) 株主

沖縄電力(株) (51%)

金城祐子 (34%)

南大東村 (10%)

伊藤麻由子 (5%)

(6) 設立予定日：平成16年3月上旬

なお、ラム酒の製造に関しては現在酒類製造内免許を申請中であり、その後、製造本免許取得後からの酒造開始となります。

2. 事業内容：

「サトウキビの島」のイメージを持つ南大東島のサトウキビを主原料とし、「サトウキビ搾り汁」および製糖時の副産物である「糖蜜」を活用してラム酒を製造し、南大東島の特産品、県産品の代表銘柄という位置付けを目指し販売をする。

当該事業は、化学香料や着色料が使用されている既存ラム酒とは違い、「無添加、無着色の国産（南大東島）ラム酒」として独自性を打ち出し、差別化を図る。

3. 提供商品：

南大東島のサトウキビを使用し、無添加・無着色の国産ラム酒を提供する。

「糖蜜ラム酒」

- ・アルコール 40% ホワイトラム
- ・サトウキビを製糖した時の副産物である糖蜜を発酵させ、蒸留し、ラム酒を製造する。

「サトウキビ搾り汁ラム酒」

- ・アルコール 40% ホワイトラム
- ・サトウキビ搾り汁を発酵させ、蒸留し、ラム酒を製造する。

4. 生産量

年間 40,000 ~ 80,000 リットル（予定）

以上